

第3回「地域クラブ活動の円滑な推進に関する市民会議」について

1 開催日時

令和8年8月25日(火) 17:00～18:30

2 場 所

北九州市立子ども図書館 2階 大研修室

3 出席者

構成員13名(生徒代表はオンライン参加)、オブザーバー1名

4 議 題

(1) 各取組の進捗状況の確認(資料1のとおり)

- ・全体の進捗について
- ・生徒アンケートについて

(2) 主要取組み事項に関する意見交換

- ・広報、理解促進について
- ・指導者の確保について
- ・吹奏楽部の対応について
- ・経済的困窮世帯への支援について

5 主な意見

資料2のとおり

参考 市民会議について

【概要・目的】 地域クラブ活動の現状を的確に把握し、令和9年9月の本格実施に向けた準備を円滑に進めていくため、生徒や保護者、学校、スポーツ・文化芸術活動、地域コミュニティ、経済界といった様々な当事者が一堂に会し、課題の共有や意見交換を行うプラットフォームとして設置

【構成員等】 構成員14名、オブザーバー1名(資料3のとおり)

地域クラブ活動の円滑な推進に向けた取組の全体像

～学校頼みの活動から、まち全体で支える活動へ～

- ◆ 北九州市では、将来にわたって子どもたちが、それぞれの希望に応じたスポーツ・文化芸術活動を通じて、自己実現につながるチャレンジができる環境を確保するため、国のガイドラインに基づき、令和7年5月に「北九州市部活動地域展開推進計画」を策定。
- ◆ 「地域クラブの円滑な推進に関する市民会議」では、以下の取組みの進捗を報告しながら、地域クラブ活動の現状把握と課題の共有・意見交換を積み重ねることで、各取組みを進化させ、令和9年9月の本格実施に向けた準備を着実に進めていく。

地域クラブの拡充

【目指す姿】生徒の意欲がわく多様かつ十分な選択肢

【主な取組み】

- 地域クラブの立上げ・運営に係る「手引き」の充実
- コーディネーターによる立ち上げ支援の充実
- 地域クラブの運営支援の強化(相談窓口の整備等)
- 個々の分野・種目の特性に応じた活動促進の検討
- 利用できる施設の拡大(校舎等)、利用ルール 等

生徒のチャレンジ促進

【目指す姿】やりたい活動を発見し、新たな経験ができる

【主な取組み】

- ホームページの利便性向上・情報の集約化
- 学校から保護者・生徒への定期的な情報提供
- 部活動と地域クラブ活動の相互連携
- 生徒の活動状況調査(アンケート)の実施
- 生活困窮世帯支援制度の創設・運用 等

指導者の確保

【目指す姿】市民の幅広い層が指導者として地域クラブへ参画

【主な取組み】

- 指導者人材バンクを整備しクラブへ人材紹介
- 地域・団体・大学・企業と連携した指導者人材の拡大
- 兼職兼業制度による希望する教員の参画
- 指導者研修のバージョンアップ
- 日本版DBSによる安全確保 等

広報・理解の促進

【目指す姿】「まち全体で支える」という積極的意義の共有・浸透

【主な取組み】

- ホームページの利便性向上・情報の集約化(再)
- 広報用資料(ポスター・リーフレット等)の充実
- 対象者別のFAQ(よくある質問)の作成
- 市民全てを対象とした地域説明会の開催
- 各種媒体を通じた情報発信 等

地域クラブ活動の円滑な推進に向けた取組【着手済・着手中のもの】

～学校頼みの活動から、まち全体で支える活動へ～

【地域クラブの拡充】

下線の取組:会議で議論

- 地域クラブの立上げ・運営に係る「手引き」の改訂・充実【R8.7-8】
- 「北九州市地域クラブ認定要綱」を改正し、責任の所在を明確化【R8.4済】
- 休日校舎利用(吹奏楽等)に対応できる機械警備をモデル実施中【R8年内に実施校拡大】
- 地域クラブ運営の支援策について他自治体事例を調査中【R8年内に具体化】

【指導者の確保】

- 指導者研修会を計19回実施、受講認定証交付者数680名【R8.7現在】
- 指導希望者を地域クラブに紹介する「指導者人材バンク」の検討【R8年内に具体化】
- 指導を希望する教職員が活用する「兼職兼業制度」の再周知を実施【R8.7済】

【生徒のチャレンジ促進】

- 地域クラブ活動のホームページ(ポータルサイト)の構築【R8.7-8、その後も充実】
- 全ての市立中学校において、校区内の地域クラブの紹介等を実施【R8.6済】
- 生徒の休日の活動等に関するアンケート(第1回)の実施【R8.7済】
- 生活困窮世帯支援制度の創設・運用【R8.8】

【広報・理解の促進】

- ポータルサイト、ポスター・リーフレット、FAQ等の作成【R8.7-8】
- 市民全てを対象とした地域説明会を計11回実施、参加者数延べ565名【R8.7現在】
- 小学生・保護者を対象とした説明動画の配信【R8.7済】、説明会開催【R8秋～】
- 各中学校で地域の団体等に説明(学校運営協議会等の場で)【R8.8～】

第3回地域クラブ活動の円滑な推進に関する市民会議 主な意見

- ①土日もバスケットボールをしたいので、今後、地域クラブへ参加したいと考えている。他校の生徒と交流し、新しい友達ができることを期待している。
9月から吹奏楽の地域クラブへ参加するが、他校の生徒との交流が楽しみであり、練習がより充実し、上達が速くなることも期待している。
- ②現職の教員が人材バンクに登録すると、学校部活動の顧問をしている教員が自分の専門を生かせる地域クラブに移り、顧問が不足する懸念がある。
- ③地域展開には、専門外の部活動を担当する教員の働き方を見直し、希望する教員が専門性を生かして指導できる利点がある。
一方、放課後の生徒の様子を把握する学校部活動の教育的意義もあるため、学校と地域クラブが補完し合うことが重要である。
- ④市内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員、自治会関係者には、長年の団体運営のノウハウがある。こうした運営主体に、ポータルサイトと人材バンクを通じて指導者を結び付け、どの地域でも希望する活動ができる環境を目指してほしい。
- ⑤スポーツ協会の加盟団体には、地域展開への協力を競技人口の拡大につなげたい団体がある。協会として、加盟競技団体への周知と地域クラブとの橋渡しに協力したい。
- ⑥平日の学校部活動の部費と休日の地域クラブの会費は、同じ学校・生徒が活動する場合でも、別々に管理・支払うことになる。保護者の金銭的負担と会計管理の負担が増えることについて支援を検討してほしい。

地域クラブ活動の円滑な推進に関する市民会議 構成員一覧

（敬称略、順不同）

分野	氏名	所属
学識経験者	高田 俊也 【座長】	九州共立大学スポーツ学部教授
	大島 まな	アジア女性交流・研究フォーラム理事長
学校・部活動 関係者	菱谷 恒一	北九州市中学校長会長
	石川 隆之	北九州市中学校体育連盟会長
	三浦 豊	北九州市中学校文化連盟会長
生徒	（都度選任）	北九州市立中学校代表生徒
保護者	穴井 秀和	北九州市 PTA 協議会会長
地域クラブ	上村 英樹	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 理事
スポーツ団体	園田 美恵子	北九州市スポーツ協会事業係長
プロスポーツ	下田 功	ギラヴァンツ北九州普及事業本部 本部長
文化団体	佐々木 和古	北九州文化連盟理事
アーティスト	森山 陽介	北九州音楽協会常任理事 （プロチューバ奏者）
地域	神田 摩耶	白野江市民センター館長
経済	梅林 繁喜	北九州商工会議所総務企画部次長

（オブザーバー） 三浦 隆宏 北九州市総務市民局長

※このほか、地域クラブについてのヒアリングのため、担当者が出席する場合あり